

記入例

- 申請書は機械で読み取ります。折ったり、まるめたり、汚したり、破いたりすると書き直していただくこともありますので注意してください。
- 黒又は青の濃いインクで枠からはみ出さないよう記入してください。
(消えるボールペンは使用不可)
- 修正液や修正テープは使用しないでください。黒又は青の二重線(=)で訂正してください。(訂正印・署名は不要)
- 申請者本人が必ず記入する箇所を申請人以外の方が記入した場合や記入もれの場合は受付できません。
- 記入例は5年用ですが、10年用も同様です。

所持人自署の記入について

- 「所持人自署」は訂正できません。
- この署名は、そのままパスポートに転写されます。
- 漢字が書けない場合は、ひらがなでも結構です。
- 乳幼児で本人が自署できない場合は、父又は母が代理署名してください。

- 【注意】**
次のものは受付できません
- 枠からはみ出しているもの
 - 二度書きしているもの
 - インクが薄いもの
 - ニジミやカスレがあるもの
 - 文字が太すぎるもの

(所持人自署欄の記入例)

- 漢字署名

海外渡

- ローマ字署名

Kaigai Wataru

- 漢字が書けない方はひらがなでもかまいません。(例 小学生)

かがい わたる

(代理署名の記入例)

- 海外一夫(父)が代筆の場合

海外渡

by K.KAIGAI(Father)

- 海外花子(母)が代筆の場合

海外渡

海外花子(母)代筆

※by. 代筆は必ず記入してください。

よく読んで枠内に✓印をつけてください。「はい」に該当する場合は、窓口に申し出てください。

新規・切替 一般旅券発給申請書 (5年用)

氏名: 海外渡

住所: 京都府京都市川向町1-23

生年月日: 2003/1/04

性別: 男性

職業: 学生

申請書に記入する欄は、申請者本人が記入してください。

カタカナで記入してください。濁点は同一マス目内に記入してください。

戸籍どおり楷書で正確に記入してください。

へボン式ローマ字活字大文字で記入してください。

戸籍どおり楷書で記入してください。(番地は簡易表記でも可)

過去に申請後に旅券を受領しなかったことの有無、所持歴がある場合は、最後の旅券について記入してください。

渡航の際、同行しない方を記入してください。

申請者本人が必ず記入してください。

旅券(パスポート)に使用されている略語

性別	生年月日、発行年月日、有効期間満了日の表示					
M: MALE (男性)	JAN: JANUARY (1月)	JUL: JULY (7月)				
F: FEMALE (女性)	FEB: FEBRUARY (2月)	AUG: AUGUST (8月)				
	MAR: MARCH (3月)	SEP: SEPTEMBER (9月)				
	APR: APRIL (4月)	OCT: OCTOBER (10月)				
	MAY: MAY (5月)	NOV: NOVEMBER (11月)				
	JUN: JUNE (6月)	DEC: DECEMBER (12月)				

未定の方は、横線(-)を引いてください。

該当する方は✓を記入してください。

出発予定日: 令和5年8月1日

旅券の二重発給を受けようとする場合:

渡航目的: 観光 留学 就労 その他

氏名: 海外渡

性別: 男性

生年月日: 2003/1/04

職業: 学生

住所: 京都府京都市川向町1-23

申請者本人が必ず記入してください。

申請書類等提出委任申出書

申請者: 海外一夫

申請者との関係: 父

住所: 京都府京都市川向町1-23

連絡先電話番号: 028(000)XXXX

生年月日: 明治・大正・昭和・平成・令和25年2月3日

代理提出の場合には、こちらにも記入が必要です。(委任状にあたるものです。)

代理提出の場合、必ず申請者本人が記入してください。ただし、申請者が未成年又は成年後見人であり、法定代理人が書類を提出する場合は、記入不要です。

必ず引受人本人が記入してください。

氏名のローマ字表記について

ローマ字表記は、へボン式ローマ字が原則です。<へボン式ローマ字の一覧表> ※赤字のものは、誤りやすいので、特に注意してください。

あ	A	い	I	う	U	え	E	お	O	が	GA	ぎ	GI	ぐ	GU	げ	GE	ご	GO
か	KA	き	KI	く	KU	け	KE	こ	KO	ざ	ZA	じ	Ji	ず	ZU	ぜ	ZE	ぞ	ZO
さ	SA	し	SHI	す	SU	せ	SE	そ	SO	だ	DA	ぢ	Ji	づ	ZU	で	DE	ど	DO
た	TA	ち	CHI	つ	Tsu	て	TE	と	TO	ば	BA	び	BI	ぶ	BU	べ	BE	ぼ	BO
な	NA	に	NI	ぬ	NU	ね	NE	の	NO	ぱ	PA	ぴ	PI	ぷ	PU	ぺ	PE	ぽ	PO
は	HA	ひ	HI	ふ	FU	へ	HE	ほ	HO										
ま	MA	み	MI	む	MU	め	ME	も	MO										
や	YA			ゆ	YU			よ	YO										
ら	RA	り	RI	る	RU	れ	RE	ろ	RO										
わ	WA	ゐ	I			ゑ	E	を	O	ん	N(M)								

きゃ	KYA	きゅ	KYU	きょ	KYO	ぎゃ	GYA	ぎゅ	GYU	ぎょ	GYO
しゃ	SHA	しゅ	SHU	しょ	SHO	じゃ	JA	じゅ	JU	じょ	JO
ちゃ	CHA	ちゅ	CHU	ちょ	CHO	びゃ	BYA	びゅ	BYU	びょ	BYO
にゃ	NYA	にゅ	NYU	にょ	NYO	ぴゃ	PYA	ぴゅ	PYU	ぴょ	PYO
ひゃ	HYA	ひゅ	HYU	ひょ	HYO						
みゃ	MYA	みゅ	MYU	みょ	MYO						
りゃ	RYA	りゅ	RYU	りょ	RYO						

シェ	SHIE	ジェ	JIE	チェ	CHIE	ニィ	NII	ニェ	NIE	ウオ	UO
ティ	TEI	ディ	DEI	デュ	DEYU	ウィ	UI	ウェ	UE		
ファ	FUA	フィ	FUI	フェ	FUE	フォ	FUO				
ヴァ	BUA又はBA	ヴィ	BUI又はBI	ヴ	BU	ヴェ	BUE又はBE	ヴォ	BUO又はBO		

次のものは誤りやすいので、ご注意ください。

撥音: B・M・Pの前にNではなく、Mをおく。
(例) なんば NAMBA ほんま HOMMA きんぺい SAMPEI

促音: 子音を重ねる。
(例) はっとり HATTORI きっかわ KIKKAWA
ただし、チ(CHI)、チャ(CHA)、チュ(CHU)、チョ(CHO)音に限り、その前にTを加える。
(例) ほっち HOTCHI はっちょう HATCHO

長音: 「O」や「U」は記入しない。
(例) おおた OTA ようこ YOKO さとう SATO ゆうた YUTA ふにゅう FUNYU

※家族の姓の表記が異なることのないようご注意ください。
※旅券(パスポート)と航空券等の氏名表記が1字でも違っている場合には航空機等への搭乗ができませんので、ご注意ください。
※一度登録した旅券の氏名表記は、変更できません。

- ①へボン式ローマ字以外の表記を希望される方、②国際結婚等の理由により戸籍上と異なる姓又は名の併記を希望される方、③旧姓の併記を希望される方などは、事前に窓口にお問合せください。
 - ①へボン式ローマ字以外の表記の例
譲治(ジョウジ)さんが外国式氏名の表記を希望する場合(旅券の名) GEORGE
 - ②別名併記の例
福田さんがANDERSONさんと結婚し、戸籍が「福田」のままの場合(旅券の姓) FUKUDA(ANDERSON)
 - ③旧姓併記の例
鈴木さんが佐藤さんと結婚し、戸籍が「佐藤」となった場合(旅券の姓) SATO(SUZUKI)
- ※上記のような申請の場合、申請書裏面の「旅券面の氏名表記」欄に希望する表記を記入します。②③の場合は、戸籍の姓又は名の後に括弧書きで表記します。ただし、ICチップのデータには入りません。また、②の場合は併記を希望する姓又は名及びその綴りが確認できる書類等(戸籍謄本、出生証明書、婚姻証明書等)、③は旧姓が確認できる書類(戸籍謄本等)が必要です。